

# 特別支援教室のお便り

10月号

杉並区立高井戸第四小学校  
特別支援教室拠点校

たかし教室直通03-5336-9522

今年の夏は猛暑の日が連日続き、残暑が厳しい日が続きました。10月になっても暑さが続く予報もありますが、秋を迎えようとしています。秋は「読書の秋」、「勉強の秋」、「スポーツの秋」、「芸術の秋」と言われ、学びの季節です。過ごしやすいこの時期に、何かにじっくり取り組む時間を作っていきたいものです。

## 個人面談と書類の提出、ご協力ありがとうございました

9月10日（火）から9月18日（水）まで個人面談が行われました。お忙しい中、お越しいただきありがとうございました。ご家庭との情報共有を十分に行うことができました。お話し合いしたことを児童の今後の支援に生かしていきたいと思えます。

また、現小1～小5（各年度前期より利用開始）の対象の方には『特別支援教室の利用について』を、現小6で進学先の杉並区立中学校での4月からの指導継続の希望対象の方には『中学校特別支援教室の利用について』をご提出いただきました。ご協力ありがとうございました。

## 2学期の指導日について

各校特別支援教室の指導日については、9月にお配りした「令和6年度2学期指導日のお知らせ」でご確認ください。ご不明な点がございましたら、各校の専門員か特別支援教室担任にお問い合わせください。予定の変更、追加等は、その都度お知らせいたします。



## 名前を呼ぶということ

特別支援教室では、授業中の会話の中に子供本人の名前を何回も入れて話をするようにしています。子供一人一人大切にしたいという思いから一人一人丁寧に呼名します。子供たちどうしが話をする時も、目と目を合わせて丁寧に呼びかけていたらすかさず褒めます。「〇〇さんは、」「〇〇さんって、」「すごいね！〇〇さん。」というふうに、会話の中に、名前をなるべく多く入れるように意識して支援しています。

たかし教室での活動では、子供の育つ土壌を耕すことを大切に指導を行っています。活動の中で心地よい関わり合いをたくさん経験し、自ら大切なことを学び取れるよう工夫しています。子供の良さを引き出し、成長しようとする力を応援する場でありたいと思っています。

## ◎小集団学習「みんなの時間」

## 「よく考えて自分の体を上手に使う運動」

- ・自分の体の動きをイメージして考えながら運動しようとする事ができる。
- ・相手や周囲の様子を見ながら、自分の動きをコントロールしようとする事ができる。
- ・ルールのある活動に取り組みながら、友達との関わりを楽しむことができる。

## 「図形伝達」

- ・図形を正しく伝達し、相手に分かりやすく伝えることで、相手の視点に立つことができる。
- ・友達と上手に話し合いを行い、答えをまとめることができる。
- ・コミュニケーションを取りながら活動を楽しむことができる。

## 「ジェンガで活動しよう」

- ・ルールを理解し、活動することができる。
- ・友達と話し合い、協力して活動できる。
- ・最後まで落ち着いて活動に取り組むことができる。

## 「手先の巧緻性を高める活動」

- ・手先の動きに意識を向けて、作品の制作に取り組むことができる。
- ・目と手を協応させて作業することができる。
- ・最後まで集中して取り組むことができる。

## ◎個別学習「じぶんの時間」 目標や活動の内容、その他

